

入院のご案内

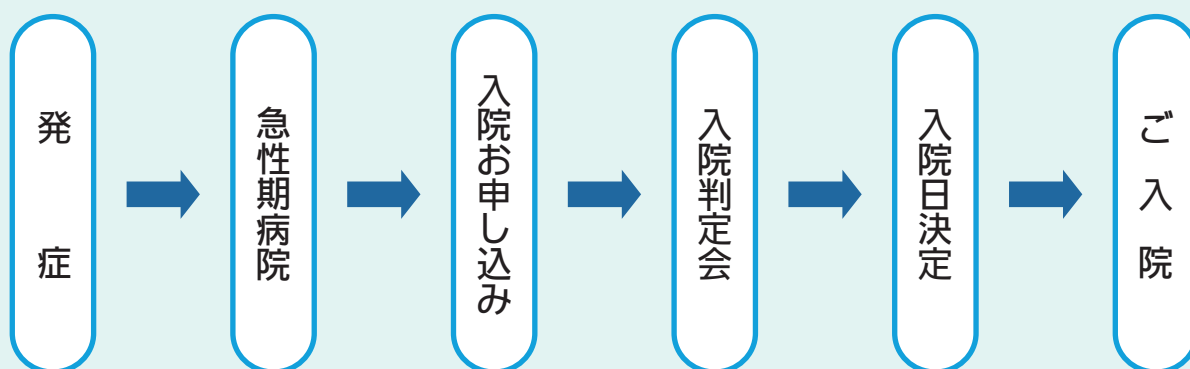
入院対象疾患と在院上限日数

下記の疾患の方が、ご入院対象となります。また、急性期病院での病名や治療内容により、回復期リハビリテーション病棟への入院期間が、厚生労働省より定められております。



入院対象疾患	在院上限日数
- 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、脳神経叢損傷等 - 義肢装着訓練を要する状態	150 日以内
- 股関節または膝関節の置換術後の状態 - 外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有した状態 - 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節または2 肢以上の多発骨折	90 日以内
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷後の状態	60 日以内

ご入院いただくまでの流れ ※ お申し込みにつきましては急性期病院でご相談ください。



お問合せ・ご相談は、
地域連携室まで
(病院 1 階受付内)

☎ (082) 921-3230
(代表電話)

FAX 0120-604532

- 入院のこと、リハビリのこと、入院費用のこと、退院後のリハビリのこと、介護保険のことなど、なんでも気軽にお尋ねください。
- 入院の支払いに各種クレジットカード、電子マネーが使えます。



入院
来



よくある
ご質問

入院から退院までの流れ

入院

入院当日

1 週間

2 週間

患者さん・ご家族と病棟スタッフ

入院手続き・患者家族面談 など

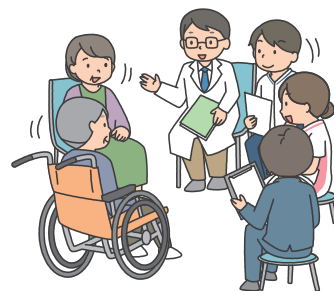


- 医師による診察
- 身体能力と日常生活能力の評価
- リハビリテーション計画作成
- 患者家族面談（ご説明や聴き取りなど）
- 退院先の検討



患者家族面談（以降月 1 回開催）

リハビリテーション総合実施計画をもとに、主治医・病棟スタッフがご本人・ご家族と面談し、現状の説明や長期目標、今後の方針の説明を行います。分からない点があれば、遠慮なくどんどん質問してください。



入院時訪問

訪問や写真で患者さんの生活の場を確認し、患者さんに応じたリハビリ計画を立てていきます。



ミニカンファレンス



- 担当スタッフ全員での入院時評価及び訓練目標の検討

※ ミニカンファレンスは、2 週間の変化をもとに訓練目標内容の修正などを行いながら退院まで繰り返し実施します

チームカンファレンス



担当チームメンバーで、長期目標・方針の決定を行います。



病棟スタッフ

クリニカルパス

入院中のリハビリや治療の予定を説明するため、入院中の予定をスケジュール表のようにまとめた計画表です。クリニカルパスを基に、自宅での生活をイメージしながらリハビリを進めていきます。

